

令和5年度 八代市立植柳小学校 学校だより No.8

いずかし

植柳小学校校訓 「うつしく、やさしく、たくましく、かしこく」



八代市立植柳小学校
校長 嶋村 立馬

令和5年6月2日

ホウセンカの苗の植え替えを行いました!!

今週からいよいよ6月、1学期も後半を迎えます。5月31日から6月1日にかけて、妙見宮で氷室祭が開催されていました。氷室祭の起源は、江戸時代に、八代で隠居生活を過ごす細川忠興公の夏越の無事を祈って、地域の方々が山に氷室を作って冬の雪を貯えて、この日に献上したのが始まりだといわれています。テレビでは無病息災を願う多くの人たちが参拝に訪れている様子が映し出されていました。参拝にいかれた方や氷室祭の風物詩である雪餅を食べられた方もいらっしゃるのではと思います。そして、この季節になると雨の季節が今年もやってきたんだと実感します。今週、九州地方も梅雨入りしたとのこと、週末にかけて台風の接近も予想されていて、状況を見守っているところです。これからの季節、天候の急変などへの備えはしつつも、子どもたちが安心して登下校ができるよう願うばかりです。



先日、3年生の理科の授業にお邪魔しました。5月の初めに、子供たちがポットに種植えをしたホウセンカがしっかり育ち、鉢への植え替えを行うということでしたので、その様子を見せてもらいました。みんな先生の話をしっかり聞いて、楽しそうに、大きく育った苗を自分の鉢に植え替えていました。その後、みんなで、花壇の草取りをがんばってくれました。

苗を植え替える際は、葉をなでてみたり、根の様子を見ていたり、一人一人が違う視点で観察していて、自分なりの様々なやり方で学んでいる子供たちはすごいなと思いました。そして、このような体験を通した学習を大切にしていきたいと改めて感じました。

スポーツテストを行っています

今、子供たちはスポーツテストに取り組んでいます。現在、運動機会の減少による、子どもたちの運動離れが懸念されています。今回のスポーツテストの結果については、しっかりと分析し、植柳小の子どもたちの体力面での課題については、体育の授業を通して改善に努めていきます。また、外で活動する経験を積ませることが、子どもたちの体力向上に、とても大切になってきます。学校でも、外での学習活動や外遊びをする機会を作りたいと思います。そして、一人一人が体を動かす楽しさを感じ、体力をつけていってほしいと思います。

